

日本台湾交流協会事業月間報告

8月	内容	場所
16日	台湾高校生日本留学事業第6期生留学開始(～令和5年7月)(主催)	東京(協会本部)
18日	領事出張サービス	台南市
19日、26日	日本語講座(坂本日本語専門家)	高雄市(高雄市議会)
20日	第2回中等教育機関日本語教師研修会(主催)(坂本日本語専門家) 「日本文化の授業の作り方(浴衣)ー授業にアクティブ・ラーニングの手法を取り入れる」	雲林県
20日	日台フルーツ夏祭(共催)	台北市(凱達格蘭大道)
24日～27日	台湾ロボット・スマート自動化展出張事業	高雄市
27日	第2回日本語教育研修会(高雄会場)(主催)(東弘子・愛知県立大学教授、坂本日本語専門家) 「『やさしい日本語』と海外の日本語教育」	高雄市
28日	JENESYS2022同窓会	台北市(台北事務所)
31日	台日産業連携架け橋フォーラムin東京 -EV&先端カーエレクトロニクスが拓く日台連携 新たなビジネス- (協力)	東京

台湾高校生日本留学事業第6期生留学開始(主催)

2022年8月16日(火)、台湾高校生日本留学事業第6期生15名が来日しました。

本事業は日本と台湾の架け橋となる知日派人材を育てるため、若い段階で日本に対する理解を深める機会を提供するものとして、2017年よりスタートしました。新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、第4期・第5期は残念ながら事業中止となってしまいましたが、今回2年ぶりに事業を再開することができました。

第6期生は約11か月間、日本の生徒と同じ環境で高校生活を送り、日本の社会・文化・歴史等を学びます。当協会では留学期間中に研修プログラム等を実施し、第6期生それぞれの留学目標達成に向けてサポートします。

